平成27年度　目標管理シート（課別組織目標）

課かい名	廃棄物対策課	課かい長名	山口　修

組織目標	・ごみの減量化及び資源化の推進を図ります。 ・清掃センターの適正な機能の維持に努めます。 ・廃棄物の適正処理の推進します。

課重点事業番号	今年度取り組む重点施策とその具体的目標等 課重点事業 関連重点施策番号・支所重点事業番号	①具体的目標（当該年度で、何を（どのような現状を）どのような状態にするのか） ②課題、特記事項等		具体的目標を達成するための具体的な方法、手段、スケジュール等	変更内容	中間レビュー（10月1日時点） ・上半期（4月～9月）における進捗状況（活動実績等） ・下半期（10月～3月）に向けた課題等	中間進捗度	目標の達成状況（3月末時点見込） ・目標達成のために行った取組（活動実績等） ・その取組による効果（達成できなかった事由、理由等）	達成度	次年度に向けて（引継ぎ事項） ①具体的目標（次年度において、どのような現状をどのような状態にしたいのか） ②課題、特記事項等	
廃棄物対策課①	**ごみの減量化及び資源化の推進** 市民環境部④	①具体的目標	平成22年7月の「ごみ非常事態宣言」以来の目標である「1人1日50gの燃えるごみの減量」をめざしたごみの減量化や資源の分別化にかかる啓発活動の浸透や拡充に取り組む。	・広報媒体を用いたごみの減量化の啓発活動を推進する。（通年） ○広報紙と新聞への折込チラシの作成（各2回/年） ○FMやつしろ（6回／年） ・住民に直接働きかける啓発活動を推進する。 （通年） ○出前講座や環境学習講師派遣事業を実施する。 ○生ごみ堆肥化容器等設置助成金の利用促進やダンボールでの生ごみ堆肥化を推進する。 ○「食べきりタイム」の定着化に向けた実践活動を推進する。 ・事業所ごみの減量に向けた取り組みの推進。 ○4～6月　多量排出事業者への調査を実施する。 ○6月以降　ごみ減量アドバイザーによる事業所訪問を実施する。						①具体的目標	
		②課題、特記事項等	ごみの減量化や資源の分別についてまだ充分理解されていない。							②課題・特記事項等	
廃棄物対策課②	**清掃センターの適正な機能維持**	①具体的目標	清掃センターの施設の能力低下を防ぐための施設整備を行うとともに廃棄物の適正な処分や処理を実施する。	○4～6月　長期継続契約等の締結を行う。 ○4～9月　施設修繕工事の設計及び発注を行う。 ○9月中旬　焼却炉整備修繕の契約を締結する。 （工事期間は　1月～3月） ○10月予定　供給クレーン分解整備修繕の契約を締結する。 （工事期間は10月～12月 ） ○1～3月　樹木剪定くずリサイクル業務委託等廃棄物の資源化や適正処分および処理にかかる契約の事務を行う。						①具体的目標	
		②課題、特記事項等	清掃センターは、供用開始後40年を経過しており施設の老朽化が著しいため処理能力低下の防止に努める。							②課題・特記事項等	

重点事業番号	課重点事業	関連重点施策番号・支所重点事業番号	今年度取り組む重点施策とその具体的目標等			変更内容	中間レビュー （10月1日時点）		目標の達成状況（3月末時点見込）		次年度に向けて（引継ぎ事項）	
			①具体的目標（当該年度で、何を（どのような現状を）どのような状態にするのか） ②課題、特記事項等		具体的目標を達成するための具体的な方法、手段、スケジュール等		・上半期（4月～9月）における進捗状況（活動実績等） ・下半期（10月～3月）に向けた課題等	中間進捗度	・目標達成のために行った取組（活動実績等） ・その取組による効果(達成できなかった事由、理由等)	達成度	①具体的目標（次年度において、どのような現状をどのような状態にしたいのか） ②課題、特記事項等	
廃棄物対策課③	**廃棄物の適正処理の推進**		①具体的目標	①不法投棄監視指導員によるパトロールの拡充につとめる。 ②市内の廃棄物処分場等の環境調査などを行う。 ③ごみの適正な収集計画と排出指導を行う。	①パトロール経路の見直しや範囲の拡充に努める。（通年） ②水質調査や除草作業などを実施する。 ③ごみの適正な収集計画を実施する。 〇4～8月　ごみ収集運搬業務委託契約の締結を行う。 〇住民へのごみの適正排出指導を行う。（通年）						①具体的目標	
			②課題、特記事項等	①不法投棄や野焼きの事案が増加している。							②課題・特記事項等	